**経験記述のサンプル解答／１級建築施工管理**

**品質管理／サンプル解答文**

**【 サンプル解答例　品質管理 】　要求品質を実現するための品質管理活動**

1. **工種**

　左官工事

1. **要求品質**

　タイル張り用モルタル下地の躯体面への接着力を確保する。

1. **重点品質管理目標**

　躯体面の表面処理を行ない、左官モルタルの剥離防止をすること。

1. **目標を達成する品質管理項目**

　超高圧洗浄面の密実度の確認。モルタル用プライマーの適正使用。

1. **品質管理項目を定めた理由**

　躯体表面が平滑であると左官モルタルの食込みが少なく接着強度が低くなり、異種材間にせん断力が発生するし、剥離、浮きの原因となる。

また、プライマー配合が適正では無い場合、所定の接着力が発現しないためである。

1. **管理した内容、実施した内容**

　超高圧洗浄面の密実度を確認するため、グリッドチェッカーを使用し、面積当りの傷数量を計測した。

左官モルタル施工時には、プライマーの配合比を確認し、秤で希釈水とプライマーを計量し使用することとした。

**合理化施工／サンプル解答文**

**【 サンプル解答例　合理化施工 】　　合理化施工の事例**

**① 工種**

　杭地業工事

**② 目的と実施した内容**

　杭地業工事において、施工が梅雨時期に差し掛かることがわかった。

ＰＨＣ杭の施工日数短縮及び降雨対策のために、接合部の溶接工法を機械式接合工法に、監理者と協議し変更した。

**③ 合理化に結び付く理由**

　従来の溶接工法では、溶接時間・パス間温度管理・溶接部非破壊検査を行うため、多くの時間を要する。

機械式接合であれば、接合部にパーツを取り付け、ハイテンションボルトによる締め込みで完了し合理化できる。

**④ 品質を確保できる理由**

　従来の溶接工法では、溶接技術に品質が左右されるが、機械式接合であれば、ハイテンションボルトによる軸力管理および接合パーツの適切な資材管理により、目視で容易に品質を確保することができる。